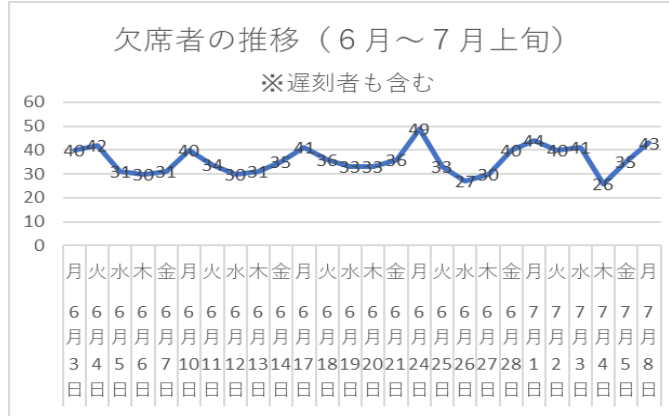




休みの日をどう過ごすのか

もうすぐ夏休みが始まります。長期休業明けの子どもたちの様子には十分配慮をしなければいけないのですが、休み明けという点では、「月曜日」も気になるところです。

右のグラフは 6 月から 7 月上旬にかけての欠席数の推移です。お気付きの通り、月曜日に欠席が多くなり、その後、減少して週末に少し増える、という形を繰り返しています。朝の健康観察の段階での欠席者数なので、遅刻者を含んでいますから、実際にはもう少し数は減りますが、それでも平均するとクラスに 1、2 人欠席者がいるということになります。



「月曜日が辛い」というのは、大人も同じかもしれませんが、個人的には、土日に充電をして、月曜日に元気に登校してほしい、という思いがあります。しかし、「無理をしましょう」と言っているわけではありません。土日に何をするのか、月曜日以降どんなことをしたいのか、そういったことを考えられるようにすることが、大事になるのではないかと思います。休日の過ごし方、ひいては長期休業日の過ごし方について、ご家庭で話し合ってみてはいかがでしょうか。

水泳学習への思い

やまぶきに掲示していた水泳学習後の感想を紹介します。

- ☺ ばた足ができるようになって、次の金曜日には、ビート板なしでやりたいです。もっと泳げるように頑張りたいです。ラッコもできて、ゲンゴロウみたいに足をばたつかせることができたのでうれしかったです。また、どんどん行けるように頑張りたいと思います。いろんな種目ができてうれしかったです。次の金曜日に水泳があるので頑張りたいです。
- ☺ プールで泳いだり、大きい船に乗ったりしてよかったです。波のプールで、みんなと遊んでよかったです。
- ☺ 泳ぐのが楽しかったです。
- ☺ 大きいプールでも泳ぎたかったです。今度は、大きいプールで目標を達成したいです。みんなで水泳ができてよかったです。もうちょっとやりたかったです。
- ☺ 校長先生と水の中で遊んだのが楽しかったです。今度は、校長先生と水中鬼ごっこをしたいと思います。水中かくれんぼもしたいと思います。



もうすぐ水泳学習が終わります（既に終わっている学年もあります）。やまぶきの子どもたちだけでなく、どの子もルールを守って楽しく活動しながら、自分の目標を達成するために頑張りました。水泳の学習だからこそ得られた達成感があると思います。他の活動でも「達成感」を味わうことができるようにしたいと思います。

